



Angle

アングル



和太鼓奏者

はせ みきたさん (佐野・40歳)

はせさんは、プロの和太鼓奏者として、県東部、東京都を中心に国内外で活躍しています。太鼓を始めたのは、8歳のときに兄に連れられて地域のお祭りに行ったことがきっかけ。10歳から沼津市の黄瀬川太鼓育成保存会に所属し、13年間活動してい

ました。

「和太鼓体験ワークショップ」を8月11日(木)に市民文化センターで開催しました。「太鼓の魅力は演奏だけでなく、太鼓に触れて間近で感じてもらいたいです」とはせさん。コンサートなどに訪れた各地でワークショップを開催し、はせさんオリジナルの演奏と伝統的な文化とのつながり、太鼓の歴史などを伝えています。 ※ワークショップの様子は13ページをご覧ください。

9月11日(日)には、富士山の世界遺産登録3周年と市民文化センター開館25周年を記念して、コンサートを開催します。地元裾野市でのコンサートは初めてです。はせさんは「富士山の麓、文化センターという文化の発信地が舞台です。新たな日本の文化の一端を担う、クリエイティブなことをやりたいです」と意気込みます。当日は五竜太鼓保存会との共演があり「よりスケールの大きな作品にしたいと思っています」とはせさん。期待に胸が膨らみます。

※チケットは、市民文化センターでお買い求めください。



市民文化センターNAVI

9月の休館日

5日(月)・12日(月)・20日(火)・26日(月)

☎ 993-9300

45th Anniversary イルカ ほのぼのコンサート

1975年になごり雪が大ヒット！以来、地球と命の大切さを歌い続けるシンガーソングライター。

昔懐かしい曲を聴きながら、家族や友人とゆったりとしたときを過ごしてみたいはいかがでしょうか。

と き／12月24日(土) 16時～ ※開場▶15時30分

ところ／大ホール

料 金／全席指定(税込)

一 般▶5,500円

ペア券▶10,000円(2枚1セット)

※未就学児の入場はできません。

発売日／9月17日(土)



富士の彩る

裾野を

富士山資料館

☎ 998-1325



江戸時代の取り締まり

江戸時代には、幕府と大名・旗本などの領主は治安維持に努力していました。その中でも頭を悩ませたのが浪人と博奕でした。

左下は浪人の取り締まりの通達で「このたび浪人どもが御厨地方で不法の狼藉を働き、巡回の役人も大変苦勞した。浪人が来ても宿泊などさせてはいけない」と指示しています。

右下は、博奕についての指示を承知したという請書です。主な内容は「博奕は禁止のことで前々から厳しく取り締まっているが、隠密が回ったところ村で怪しい者がいる。内々で吟味するように御代官様より指示があった。無商売の者・怪しい者がいたら一夜の宿も貸さないで通報します」。

博奕についてはなかなか根絶できなかったようで、何度も禁止を誓った村人もいたようです。



浪人対策



博奕の禁止

(須山区有文書)